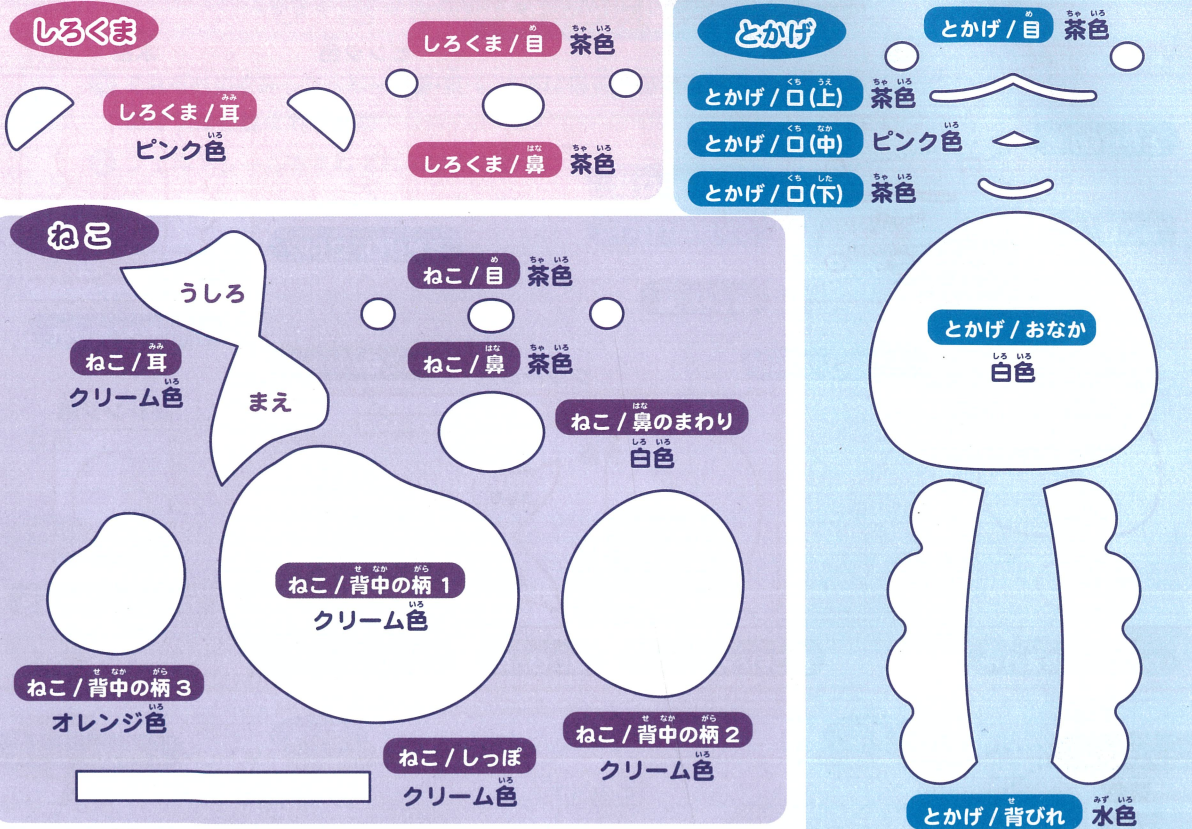


フェルトの型紙



フェルトの型紙です。2個以上つくるときは市販のフェルトを御使います。この図面を別の紙に写しとったものを型紙として使用してください。はさみで切る際には十分注意してください。

こんなときは？

- Q うまく編めない。
- A 「毛糸のセットのしかた」をよく読んでからはじめてください。
- Q 目が飛んでしまいます。
- A 毛糸をひっぱらないように、テンションにかけてから、一定の速度でハンドルをまわし、毛糸の状態を確認しながら編んでください。輪編みの場合は、ハンドルを反時計まわりにしないでください。
- Q 毛糸がテンションや針の中にかからまってしまうハンドルとシリンドラーがまわらなくなりました。
- A セット内容のカギ針で編み目をゆるめてははずしてください。毛糸は十分ほぐし、からまないように注意して編んでください。
- Q 毛糸玉を編む前にほぐさないで、そのまま編んでしまいハンドルをまわしたらカチカチと音がした。
- A 毛糸がテンションに引っかかり安全装置がはたらきカチカチと音がします。「編みはじめる前の準備 毛糸をほぐしましょう」を読んでから編みはじめてください。
- Q 毛糸の結び目がテンションに通らずひっかかってしまった。
- A 結び目は小さくし、余分な毛糸は切ってください。「毛糸がなくなりそうになったり、色をかえたいときは…」をよく読んでください。
- Q 付属の毛糸以外で編めますか？
- A 付属の毛糸に近い細い毛糸を使用してください。
- Q あみぐるみ以外のものはできますか？
- A できます。いろいろアレンジしてみてください。

作り方動画があるよ!

商品情報はこちら



すみっこぐらし™

kurukuruamakurun  
くるくるあむくるん  
すみっこぐらし

対象年齢6才以上

TAKARA TOMY

取り扱い説明書

保護者の方とお読みください。

この度は、タカラトミー「くるくるあむくるん すみっこぐらし」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、取り扱い説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管してください。



発売元: 株式会社タカラトミー  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

作り方動画があるよ!

商品情報はこちら



家庭用品品質表示法に基づく表示  
ももこの毛糸、毛糸: ポリエステル 100%  
表示者: 株式会社タカラトミー  
0570-041031

タカラトミーグループお客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

0570-041031

電話受付時間 10~17時  
月曜日~金曜日(土日・祝日を除く)  
本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限りです。  
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで [www.takaratomy.co.jp](http://www.takaratomy.co.jp)

©TOMY

乾電池は使用しません。NO BATTERIES REQUIRED. ●写真やイラストはイメージです。実際の商品とは異なることがあります。©2024 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.



**警告(けいこく)**  
保護者の方へ、必ずお読みください。  
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。  
●ぬい針やカギ針は、機能上尖っていますので危険です。●毛糸は火に近づけないでください。  
**注意(ちゅうい)**  
●毛糸を首にかけてふざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。●毛糸による事故の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●毛糸を指などに巻きつけないでください。血が通わなくなり、危険です。●毛糸を編んでいる途中、シリンドラー内の編み針やフックなどに指や髪、毛や衣服などをはさまれないように注意してください。●保護者のもとで遊ばせてください。●プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、使用後は3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。

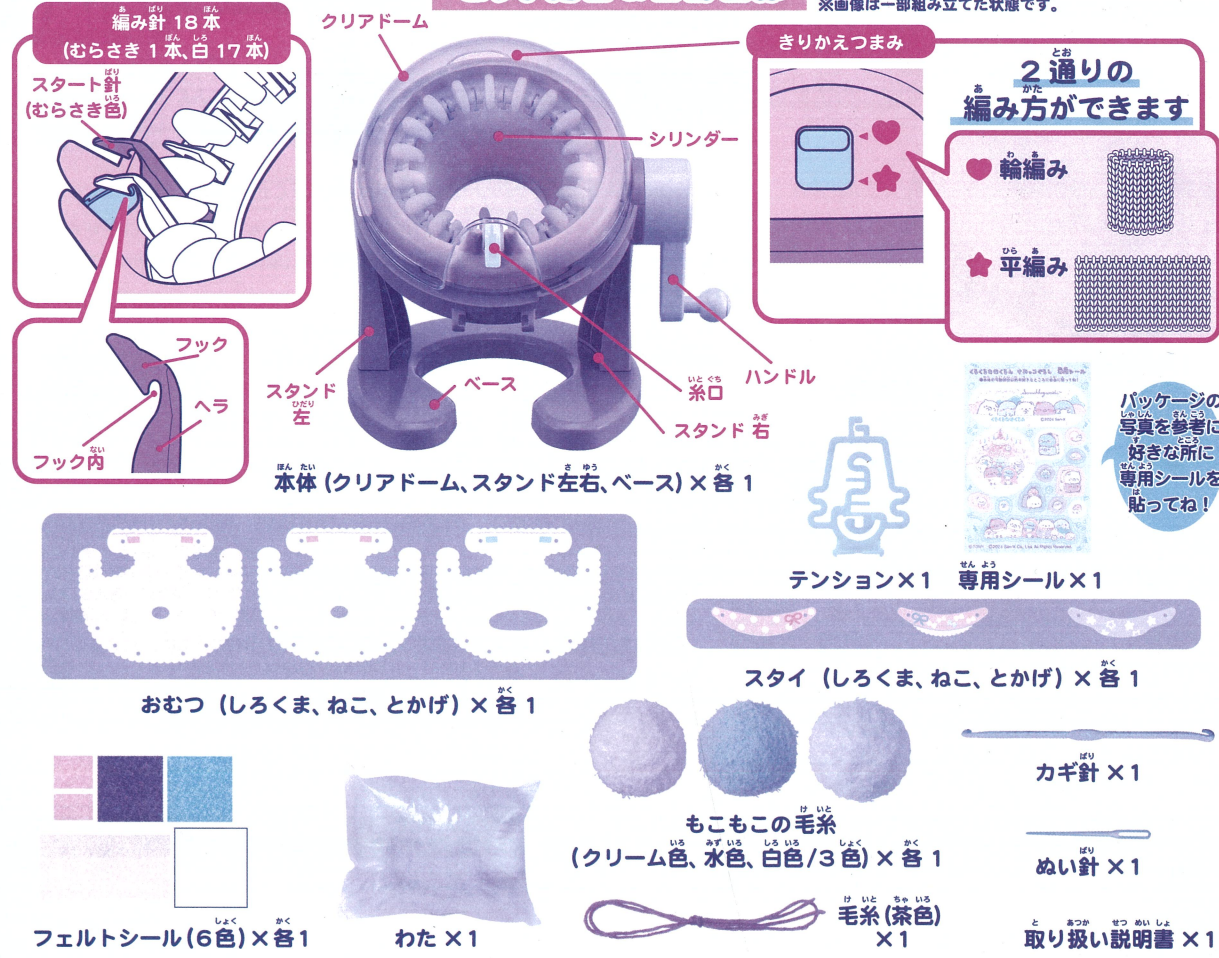
＜使用上の注意＞ご使用前に、取り扱い説明書(本書)をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。○性質上、毛が抜けやすいので誤って飲み込まないよう注意してください。○はさみを使う時は十分注意してください。○包装材は開封後すぐに捨ててください。●セット内容以外の毛糸とフェルトは内容物に含まれておりませんのでご了承ください。

もくじ

●もくじ	1	●すみっこぐらしのあみぐるみマスコットの作り方	
●セット内容&各部名称、組み立て方	2	●しろくまのからだの作り方	9
●セット内容でつくれるもの、毛糸について、テンションについて、編みはじめる前の準備	3	●手・足の作り方	10
●毛糸のセットのしかた	4	●しろくまのしっぽの作り方、ねこのからだの作り方	11
●基本の編み方 輪編み	5	●ねこの手・足の作り方、ねこのしっぽの作り方、ねこのひげの作り方	12
●編み終わりのしまつ 輪編み、編みはじめのしまつ 輪編み	6	●とかげのからだの作り方、とかげの手・足の作り方	13
●基本の編み方 平編み	7	●手・足・しっぽ・フェルトシールのつけ方、スタイの作り方	14
●編み終わりのしまつ 平編み、編みはじめのしまつ 平編み、編み地を両サイドでとじる方法 平編み、毛糸がなくなりそうになったり、色をかえたいときは…	8	●フェルトシールおむつの作り方	15
●編むときのポイント	8	●フェルトの型紙、こんなときは?	16

## セット内容&各部名称

※画像は一部組み立てた状態です。



## セット内容でつくれるもの



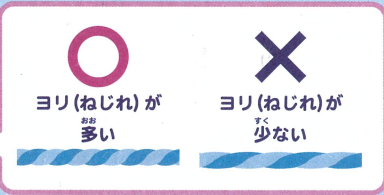
## 毛糸について

セット内容のもこもこの毛糸は2本が1束になっています。ほぐすときや本体にセットするときには注意してください。

## 市販の毛糸のえらび方

「くるくるあむくるん すみっこぐらし」は市販の毛糸や糸をつかって編むことができます。

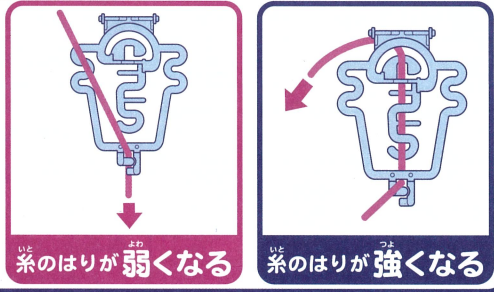
- 毛糸や糸の太さはセット内容の毛糸 (茶色) にちかいものをえらんでください。
- 毛糸や糸のヨリ (ねじれ) が多いものをえらんでください。※毛糸が太すぎたりヨリ (ねじれ) が少ない毛糸や糸はうまく編めない場合があります。注意してください。



## テンションについて

毛糸の素材や種類によってテンションに毛糸をかける場所が異なります。

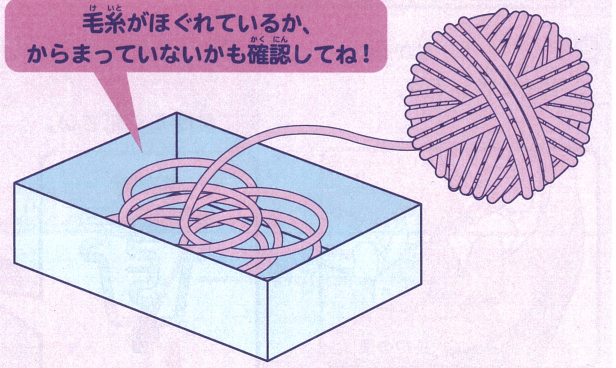
- テンションがゆるいと目飛びの原因になり強すぎるとシリンダーがまわらなくなります。
- シリンダーがなめらかにまわりきれいに編めるようテンションに毛糸をかける位置を調整しましょう。



## 編みはじめる前の準備

### 毛糸をほぐしましょう。

毛糸は毛糸玉からほぐしてあき箱などに、入れましょう。



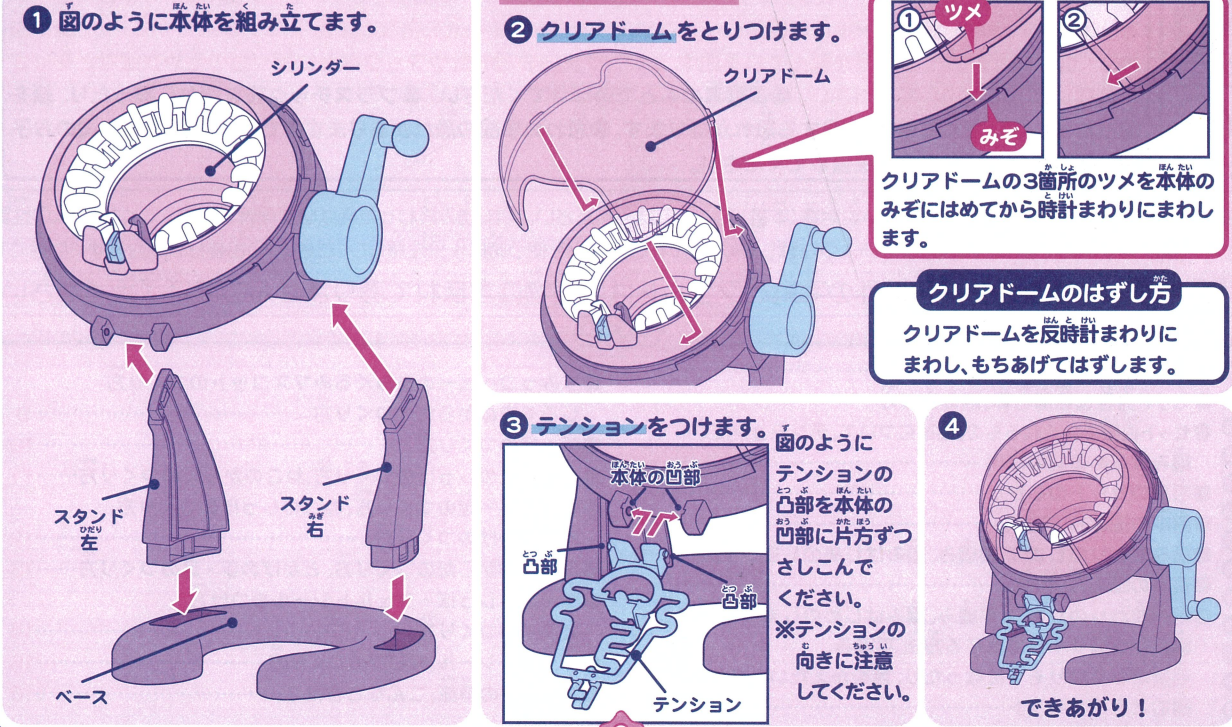
**注意**

- 毛糸を必ずほぐしてください。ほぐさないときれいに編むことができません。
- セット内容のもこもこの毛糸は2本が1束になっています。ほぐすときに注意してください。

※セット内容の毛糸はマスコットをつくるためのものです。練習用はお家にある毛糸で行いましょう。

※箱はセット内容に含まれていません。

## 組み立て方



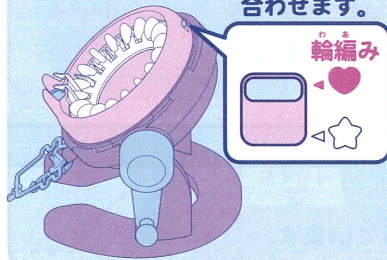
# 毛糸のセットのしかた

なれるまでは保護者の方と一緒に毛糸をセットしてください。  
毛糸のかけかたをまちがえると正しくハンドルがまわせなくなり故障の原因となります。

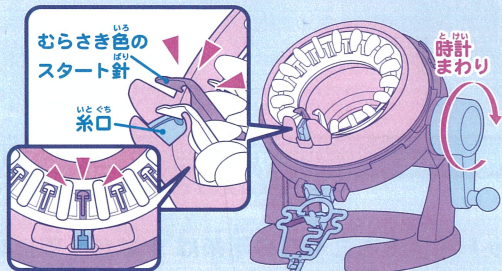
毛糸がほぐれているか、  
からまっているかも  
確認してね!

クリアドームをはずします。

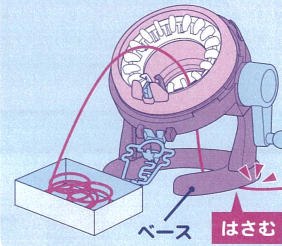
1 きりかえつまみを♡輪編みに  
合わせます。



2 ハンドルをまわして、むらさき色のスタート針  
が糸口にくるようにしてください。



3 毛糸を約30cmぐらい  
シリンダーの中へ通し  
ベースの下ではさんで  
押さえます。



4 はじめにむらさき色のスタート針を糸口の位置にしてくだ  
さい。スタート針のフック内に毛糸をひっかけます。

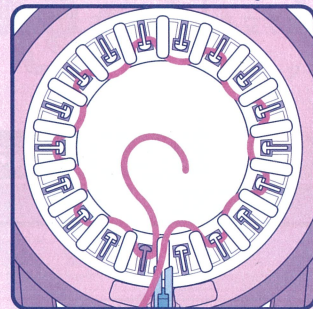
※セット内容のもこもこの毛糸は  
2本が1束になっています。  
注意してください。



5 次にハンドルを時計まわりにゆっくりまわし、  
編み針②のフック内には毛糸をひっかけないで  
後ろを通します。



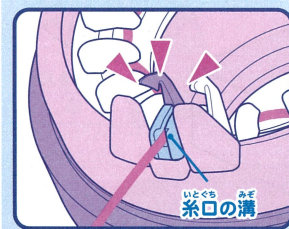
7 同じようにハンドルをゆっくりまわし編み針を1本ずつ  
とばして交互に毛糸をかけていき図のようにシリンダー  
をひとまわりさせます。



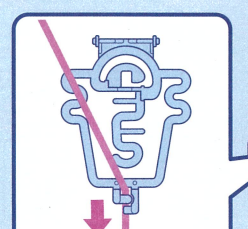
- 正しく毛糸がかかっ  
ていれば、毛糸は最後の  
編み針の後ろを通っ  
ています。
- 毛糸を編み針にかける  
ときはひっぱらないで  
ください。

失敗してしまったら、毛糸がフック内にかからないように注意して反時計まわりに  
まわしながら毛糸をはずし、最初から毛糸をセットしなおしましょう。

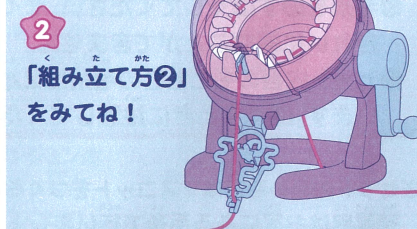
8 糸口の溝に、上から  
毛糸を通します。



9 図のように毛糸を  
テンションの先の部分  
にかけてください。



10 毛糸が正しく通っているか確かめて、  
クリアドームをしっかりとセットして  
ください。



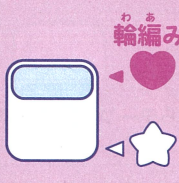
2  
「組み立て方②」  
をみてね!

# 基本の編み方 輪編み

輪編みとは…

つなぎ目なしに編み地を筒状につく  
ることができます。  
セット内容でつくれる「すみっコベビ  
ーあみぐるみマスコット」は輪編みで  
つくります。

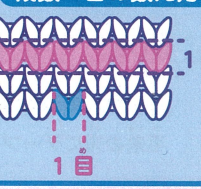
きりかえつまみ



しあがり  
編み地  
(1段18目)



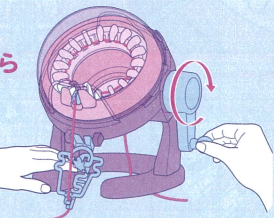
段数・目の数え方



1 きりかえつまみを♡輪編みに合わせます。4「毛糸のセットのしかた1~10」を  
みながら本体に毛糸をセットしてください。

- 注意 ●毛糸を必ずほぐしてください。ほぐさないときれいに編むことができません。
- 毛糸は毛糸玉からほぐしてあき箱などに、入れましょう。

2 本体のベースを左手で  
しっかりと押さえながら  
右手でハンドルを  
時計まわりにゆっくり  
まわして編んで  
いきます。



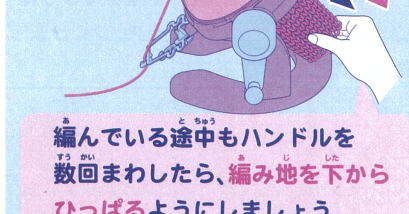
- 注意 ●ハンドルは乱暴にまわさないでください。
- ハンドルはゆっくり一定の速さでまわしてください。
- ハンドルを戻したり反時計まわりにまわさないでください。
- 反時計まわりにまわすと毛糸がからまり、ほどこけな  
くなり、本体から毛糸が外れて編み続けることが  
できなくなります。

3 むらさき色のスタート針が1周すると、  
1段編めます。時計まわりにまわして  
編みたい段数まで  
編んでいきます。

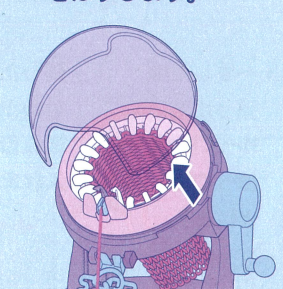


何段編んだかを  
数えていってね!  
1周1段  
最初の約2周(2段)ぐらいい中はたらした  
毛糸を軽くひっぱりながらハンドルを  
ゆっくりまわしてください。

4 編み地が長くなってきたら後ろに  
出します。編み地のねじれは  
ときどき  
なおしま  
しょう。



5 目標の段数まで編み  
あがったらクリアドーム  
をはずします。



ハンドルが重くなったり、からまわりしたときは…

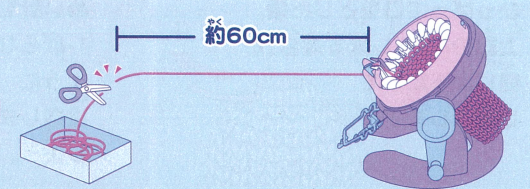
- 1 編み目がとんでいないか  
を確認してください。
- 2 編みあがったものが、ねじれて  
いないかを確認してください。  
●編んだものがねじれているときは、  
本体底部からねじりをなおして  
ください。  
●編み目がとんでしまったときは、  
編むのをやめて、編んだ毛糸を全部  
ほどいて4「毛糸のセットのしかた」  
からやりなおしてください。
- 3 本体の外の毛糸がからまって  
いたり、テンションにひっかかっ  
ていないか確認してください。

そのまま無理にハンドルをまわすと針が折れます。編むのをやめて、編んだ毛糸をほどいてください。

6 目標の段数まで編みあがったらクリアドームをはずし、  
毛糸を約60cm残して切り、糸口からはずします。

残した約60cmの毛糸は編み終わりのしまつに使います。

- はさみを使うときは十分注意してください。



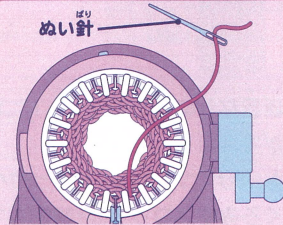
編み終わりのしまつ 輪編み

編み終わりに一周毛糸を通します。

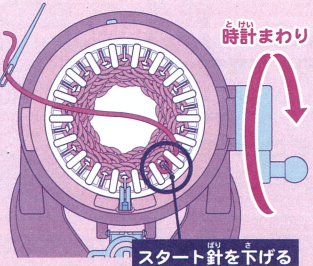
① 残した約60cmの毛糸をぬい針に通します。

ぬい針に毛糸を通しにくいときは...

毛糸の先にテープを1回巻いて針穴に通しましょう。通したらテープをはがします。



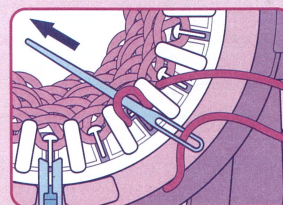
② ①ハンドルを時計まわりにまわしてむらさき色のスタート針を下げます。



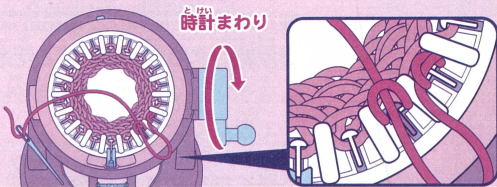
③ ぬい針でツメにかかっている毛糸をすくいとります。



④ すくいとった毛糸の間にぬい針を入れて通します。



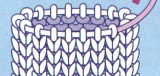
⑤ 時計まわりにハンドルをまわし、左隣の編み目にぬい針を通していきます。



⑥ 一周すべてぬい針で毛糸を通し、本体からはずします。

口をしぼる場合

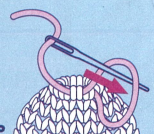
① 一周した後、残った毛糸をゆっくりとひっぱって口をとじます。



② 残った毛糸から2個隣の編み目にぬい針を入れます。

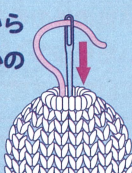


③ ぬい針を通してひっぱってから、輪をつくり、そこにぬい針を通して結びます。

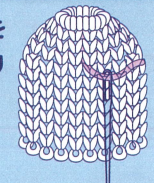


残った毛糸を隠す場合

④ しぼった穴からぬい針を中心の内側へ入れます。

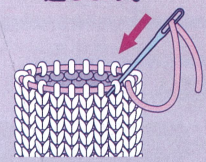


⑤ 内側から通した毛糸を矢印の方向にひっぱります。余分な毛糸ははさみで切るか、中に入れます。



口をしぼらない場合

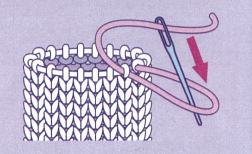
① 最後の編み目1目だけに、もう一度ぬい針を通します。



② ぬい針をひっぱってから、輪をつくれます。

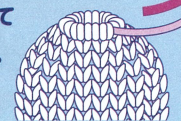


③ つくった輪にぬい針を通します。



口をしぼる場合

編みはじめの毛糸をゆっくりとひっぱって口をとじた後、上記の「口をしぼる場合」と同じようにしてしまつします。



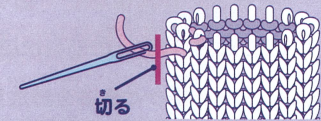
編みはじめのしまつ 輪編み

① 図のように毛糸の輪をつくり、ぬい針を通して結びます。しぼらないように注意しましょう。



口をしぼらない場合

② 毛糸が残ったら、編み地の中へ少し編みこみ、残った毛糸は切ります。



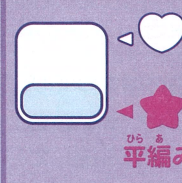
基本の編み方 平編み

平編みとは...

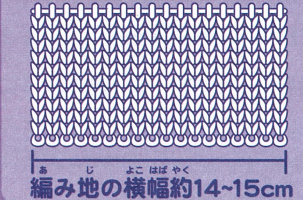
むらさき色のスタート針から往復するようにして編むことで編み地を長方形にすることができます。

平編みの編み目は機能上15目です。

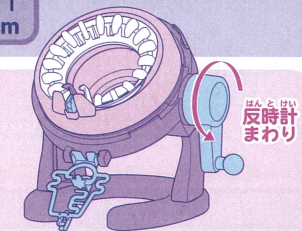
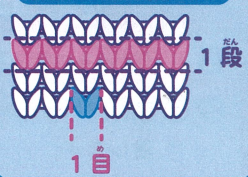
きりかえつまみ



しあがり編み地(1段 15目)



段数・目の数え方

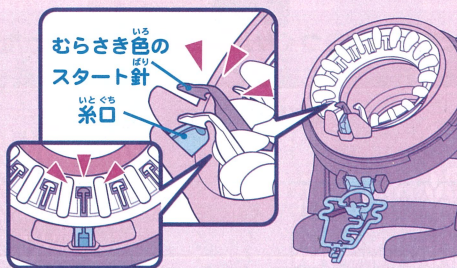


① きりかえつまみを平編みに合わせます。

ハンドルを反時計まわりにとまるまでまわします。

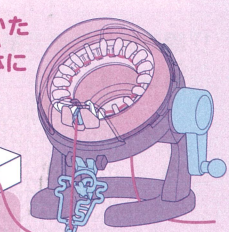
注意 ●無理をしてそれ以上まわすと、カチカチという音がします。これは安全装置がはたらいた音なので故障ではありません。

② むらさき色のスタート針が糸口の位置に合っていることを確認してください。



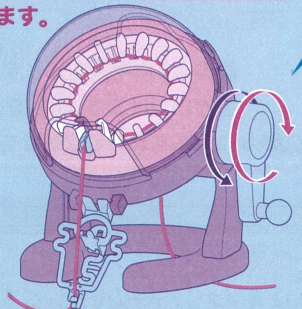
③ 「毛糸のセットのしかた ①～⑩」をみながら本体に毛糸をセットしてください。

毛糸は毛糸玉からほくしてあき箱などに、入れましょう。



④ ベースをおさえながらハンドルがとまるまで反時計まわりにまわします。とまったら、時計まわりにまわします。この手順をくり返し編みたい段数まで編んでいきます。むらさき色のスタート針が1周すると、1段編めます。

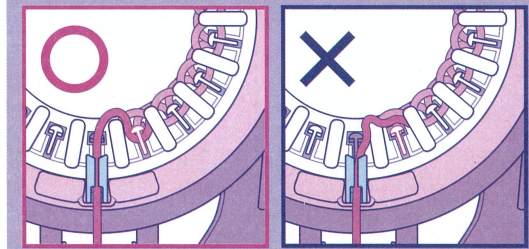
時計まわりの場合はスタート針から左に2本目の針のところでとまります。



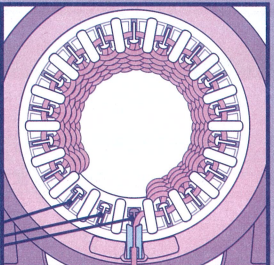
時計まわり、反時計まわりを交互にくりかえす  
何段編んだかを数えておいてね!

注意 ●ハンドルがとまるまでは、途中で反対方向にまわさないでください。

●平編みは、回転の向きが変わるとき、一番端の目がひっかからず落ちてしまうことがあります。  
●一番端の目を編むときは、きちんと毛糸がひっかかっているか確認しながら編んでください。



むらさき色のスタート針を含む図の3本の編み針は毛糸がひっかからないので編み目が出ません。

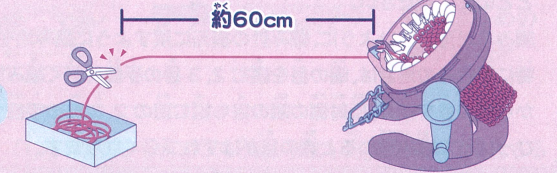


最初の約2周(2段)ぐらいい中はたらした毛糸を軽くひっぱりハンドルをゆっくりまわしてください。

⑤ 目標の段数まで編みあがったらクリアドームをはずし、毛糸を約60cm残して切り、糸口からはずします。

残した約60cmの毛糸は編み終わりのしまつに使います。

●はさみを使うときは十分注意してください。

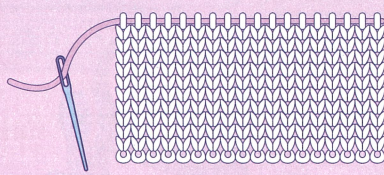


## 編み終わりのしまつ 平編み

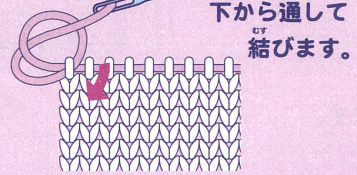
注意：編み終わりの毛糸を強くひっぱると、編み目がほどけてしまうので、気をつけましょう。

① 「輪編みの編み終わりのしまつ①～④」と同じように編み終わりに一周毛糸を通して本体からはずします。

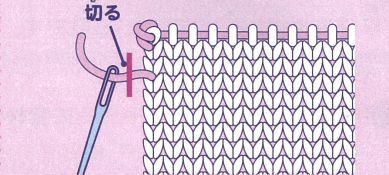
② ① 編み終わりの毛糸をぬい針に通します。



② 図のように毛糸の輪をつくり、ぬい針を下から通して結びます。

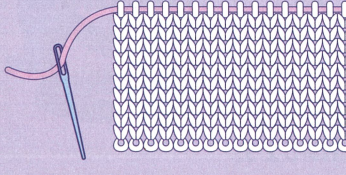


③ 毛糸が残ったら、編み地の中へ少しぬいこみ、残った毛糸は切ります。

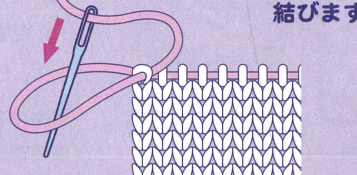


## 編みはじめのしまつ 平編み

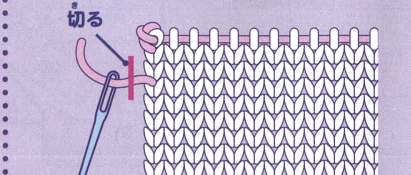
① 編みはじめの毛糸をぬい針に通します。



② 図のように毛糸の輪をつくり、ぬい針を上から通して結びます。

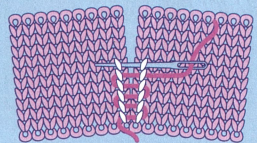


③ 毛糸が残ったら、編み地の中へ少しぬいこみ、残った毛糸は切ります。

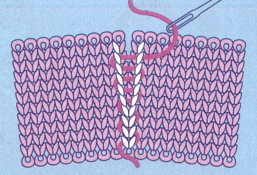


## 編み地を両サイドでとじる方法 平編み

① ぬい針に毛糸を通し、編んだ編み地を図のように目を広げながらとじていきます。



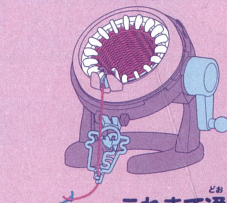
② 毛糸がつかないようにとじます。



バッグをつくる時などに使えるよ!

## 毛糸がなくなりそうになったり、色をかえたいときは

切る 結び目の余分な毛糸は、はさみで切ります。



約20cm 図のように毛糸を切り、新しい毛糸を結びつけます。毛糸を結んだら、これまで通りハンドルをまわせば続きを編めます。

## 編むときのポイント

### ハンドルをまわすスピード

● 編み針に毛糸がかかっていることを確認しながらハンドルをゆっくりまわしてください。

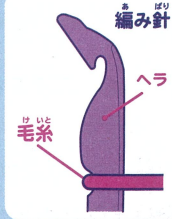
### 平編みは、両端の編み目をチェック

● 端の編み目が落ちやすいときはクリアドームを外して、両端の編み目が編まれているか確認して、編み進めてください。

### 編み目のゆるみをチェック

- 編んでいる途中で編めた部分(編み地)を軽く下に引っ張り、編み目をととのえてください。
- 編み目が浮かないように、編み針の根元に戻すように編み地を引っ張ります。
- 特に平編みの場合は、端の目を編む2、3目の手前で軽く編み地を引っ張ってから端の目を編み、反対側の端の目も編む前の2、3目の手前で、もう一度引っ張って編み進めると端の目がはずれづらくなります。

糸口のところを通る編み針の毛糸がヘラの下のへこんでいる部分がかかっているかを確認しながらハンドルをまわしてください。上にあがってしまったり途中にある場合には、ヘラの下へさげてください。



## すみっコベビーのあみぐるみマスコットの作り方

### 用意するもの

セット内容 ●もこもこの毛糸 ●毛糸(茶色) ●フェルトシール ●ぬい針 ●カギ針 ●わた ●おむつ ●スタイ その他 ●はさみ

## しろくまの作り方



## しろくまのからだの作り方

しろくま もこもこの毛糸(白色)/輪編み

① ぎりかえつまみを輪編みにして17段

編みます。

⑥ 「編み終わりのしまつ 輪編み①～④」の方法で本体からはずします。

③ 四角い編み地になるように整えます。

毛糸はしぼったり、結んだりせずに残します。

② 編み終わりの残りの毛糸と編みはじめの残りの毛糸は

しぼったり、結んだりせずに残します。

編み地を裏返しにしてください。

④ たたんだ編み地の口の長さが約5cmになるまで編み

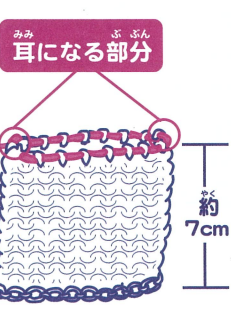
終わりの毛糸を少しずつひっぱり、耳の位置を丸くします。

※結ばない・切らない

編み終わりの残りの毛糸

※結ばない・切らない

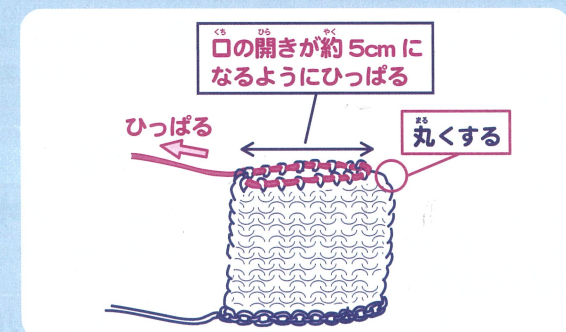
編みはじめの残りの毛糸



口の開きが約5cmになるようにひっぱり

ひっぱり

丸くする



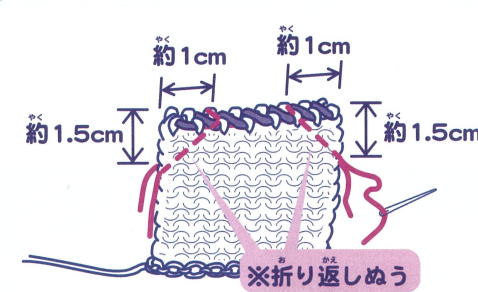
⑤ 「★とじ方」の図のようにぬい針でぬって、とじます。

### ★とじ方

残りの毛糸を使って口をとじる

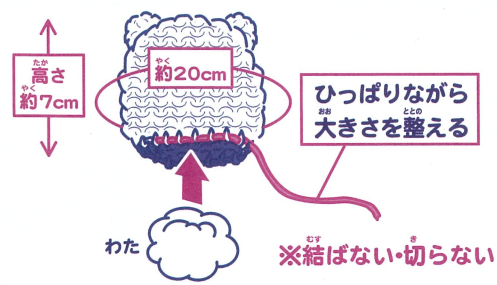


⑦ 耳をつくるため、別の残りの毛糸約60cmを用意します。耳の端から高さ約1.5cm、横約1cmのところをななめにぬいます。

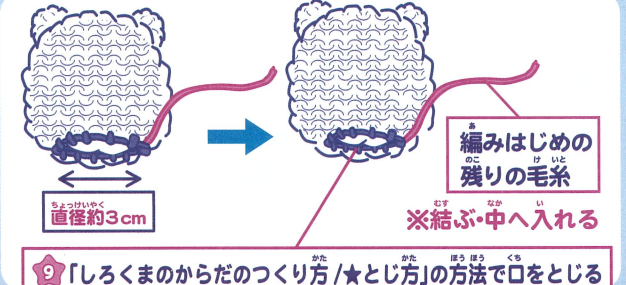


毛糸はそれぞれ結び編み地の中へ入れる

⑧ 編み地にわたを詰め、残りの毛糸をひっぱりながら、からだの高さ約7cm・からだの周り約20cmに整えます。



⑨ わたを詰めた口が直径約3cmになるようにしぼり、⑤「★とじ方」の方法で編みはじめの残りの毛糸を使ってとじます。残りの毛糸は結んで中に入れます。



⑨ 「しろくまのからだの作り方/★とじ方」の方法で口をとじる

## 手・足の作り方

約80cmの毛糸を2本用意します。(セット内容のももこの毛糸は2本が1束になっています。注意してください。)

カギ針で2本をいっしょに編んでいきます。

### くさり編みの作り方

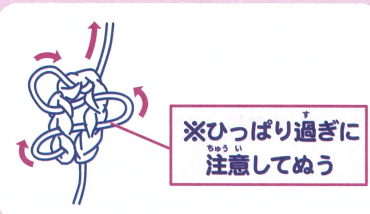
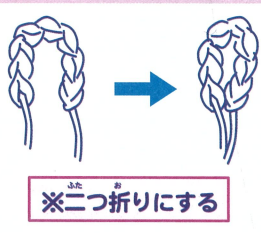
- 1 毛糸の先から約20cmのところを輪をつくりまわす。
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6 ②～⑤をくり返します。編みたい長さまで編めたら残りの毛糸をすべてひき出し止めます。

## 足の作り方 しろくま・ねこ・とかげ

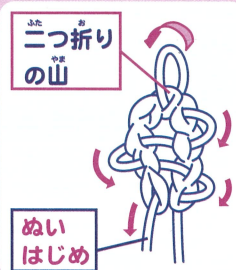


各からだと同じ色の毛糸 / くさり編み

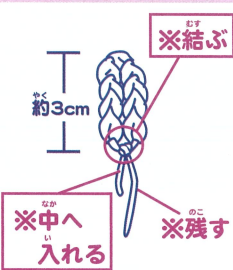
- 1 つくりたいすみっこベビーのからだの色と同じ毛糸を用意します。「くさり編みの作り方」でくさり編みを9目編みます。
- 2 くさり編みが並ぶように二つ折りにします。
- 3 ぬい針に長い方の残した毛糸を通します。となりあったくさり編みの目をすくうようにぬい合わせます。



- 4 二つ折りの山のところまでぬい終わったらぬいはじめのところまでぬって戻します。



- 5 ④で戻した毛糸ともう一方の毛糸を結び、短い方をくさり編みの中へ入れます。長い方は残します。①～④までのものを2本つくります。

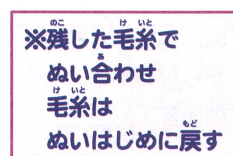
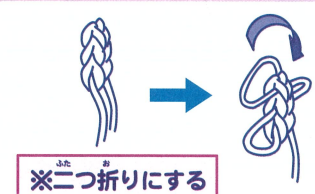


## 手の作り方 しろくま・ねこ・とかげ

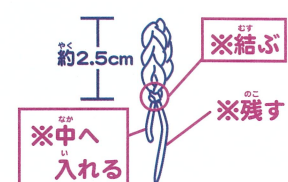


各からだと同じ色の毛糸 / くさり編み

- 1 つくりたいすみっこベビーのからだの色と同じ毛糸を用意します。「くさり編みの作り方」でくさり編みを7目編みます。
- 2 「足の作り方」②～④と同じようにぬいます。



- 3 ②で戻した毛糸ともう一方の毛糸を結び、短い方をくさり編みの中へ入れます。長い方は残します。同じものを2本つくります。

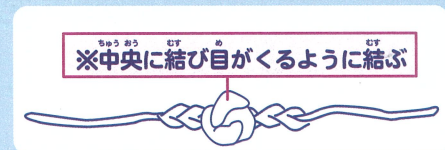


## しろくまのしっぽの作り方

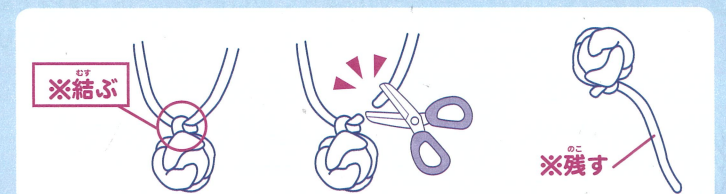
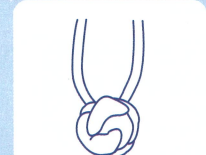


ももこの毛糸(白色) / くさり編み

- 1 「くさり編みの作り方」でくさり編みを9目編みます。
- 2 くさり編みのひもを図のように結び目が中央にくるように結びます。



- 3 同じようにもう一度結び、丸くなるように整えます。
- 4 くさり編みの両端に残した毛糸を結び、短い方の1本を切ります。



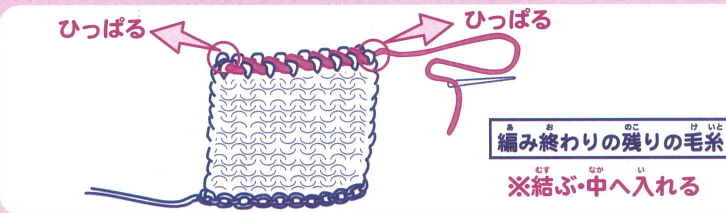
## ねこのからだの作り方

ねこ ももこの毛糸(クリーム色) / 輪編み

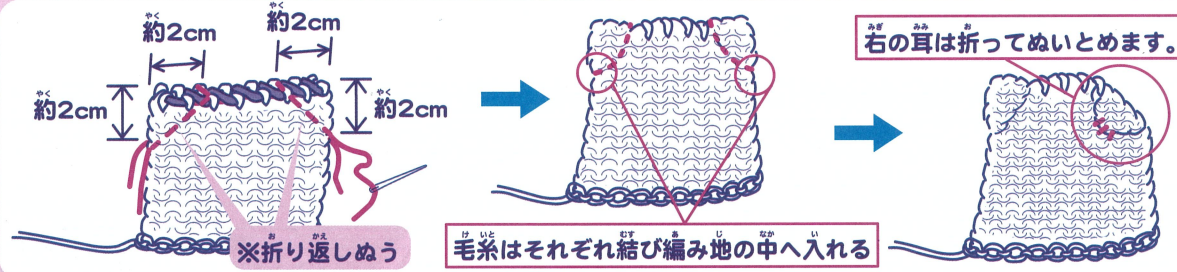
## ねこの作り方



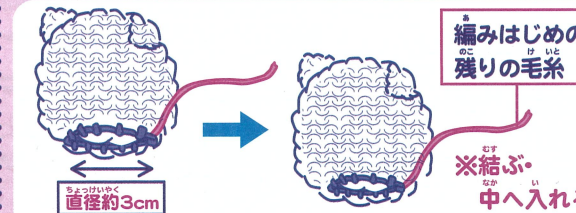
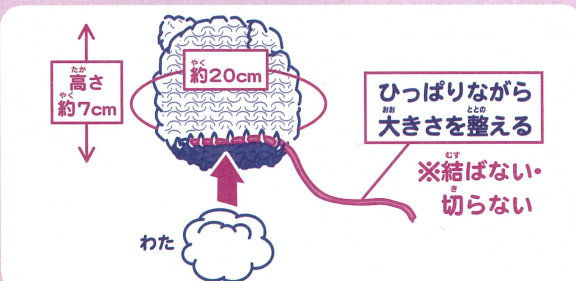
- 1 「しろくまのからだの作り方」①～③までと同じようにしてつくります。
- 2 編み終わりの残りの毛糸で「しろくまのからだの作り方/★とじ方」の方法で口をとじます。
- 3 とじ終わったら、耳になる両方の端をひっぱり、耳の先がとがるように整えます。残りの毛糸は結んで中に入れます。



- 4 耳をつくるため、別の残りの毛糸約60cmを用意します。耳の端から高さ約2cm、横約2cmのところをななめにぬいます。



- 5 編み地にわたを詰め、残りの毛糸をひっぱりながら、からだの高さ約7cm・からだの周り約20cmに整えます。
- 6 わたを詰めた口が直径約3cmになるようにしぼり、「★とじ方」の方法で編みはじめの残りの毛糸を使ってとじます。残りの毛糸は結んで中に入れます。



- 7 「しろくまのからだの作り方/★とじ方」の方法で口をとじます。

## ねこの手・足の作り方

10 「足の作り方」「手の作り方」と同じようにしてつくります。



## ねこのしっぽの作り方

もこもこの毛糸(クリーム色)/くさり編み

10 「くさり編みの作り方」でくさり編みを9目編みます。



2 10 「足の作り方」2~4と同じようにぬいます。

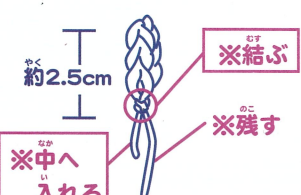
3 2で戻した毛糸ともう一方の毛糸を結び、短い方をくさり編みの中へ入れます。長い方は残します。



※二つ折りにする



※残した毛糸でぬい合わせ毛糸はぬいはじめに戻す



※約2.5cm ※結ぶ ※残す ※中へ入れる

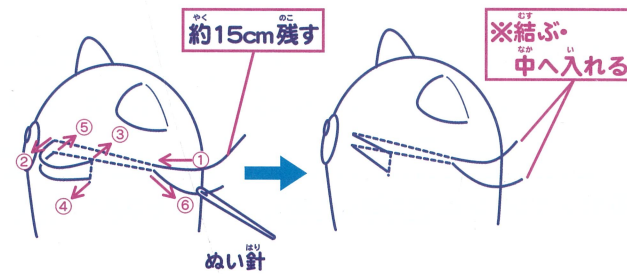
## ねこのひげの作り方

毛糸(茶色)

1 セット内容の毛糸(茶色)を使います。毛糸を半分の長さに切りぬい針に通します。

2 14の写真を参考にしながら、毛糸を約15cm残して耳の下のところから右の図①~⑥の順に毛糸を通して2本のひげにします。もう片方のひげも同じようにぬいます。毛糸は結んで中に入れます。

ひげの位置のめやす



約15cm残す ※結ぶ ※中へ入れる

## とかげのからだの作り方

とかげ もこもこの毛糸(水色)/輪編み

## とかげの作り方



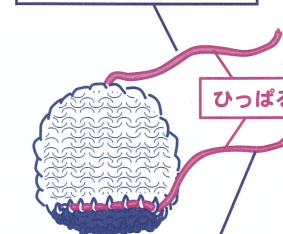
1 きりかえつまみを♡輪編みにして17段編みます。

2 「編み終わりのしまつ輪編み/口をしぼる場合」と同じようにしまつします。

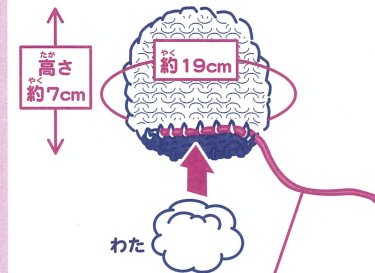
3 編み地にわたを詰め、編みはじめの残りの毛糸をひっぱりながら、からだの高さ約7cm・からだの周り約19cmに整えます。

※結ぶ・中へ入れる

編み終わりの残りの毛糸

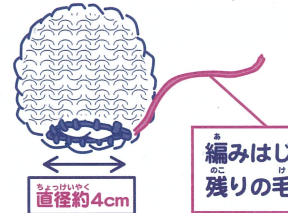


編みはじめの残りの毛糸 ※結ばない・切らない



高さ約7cm 約19cm ひっぱりながら大きさを整える

4 わたを詰めた口を直径約4cmになるようにしぼり、毛糸は結び残します。



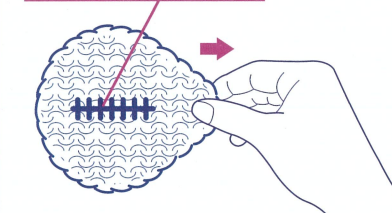
直径約4cm 編みはじめの残りの毛糸

※結ぶ・切らない

9 「しろくまのからだの作り方/★と同じ方」の方法で口をとじる

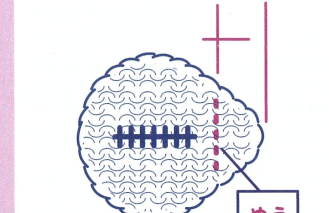
5 編みはじめの方を上に向けて図のようにつまんで少しひっぱります。

編みはじめの方を上



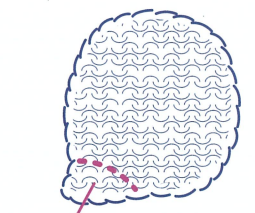
6 ひっぱった先から約2cmぐらいのところを図のようにぬいます。

約2cm



ぬう

7 しっぽを整えます。



しっぽを整える

## とかげの手・足の作り方

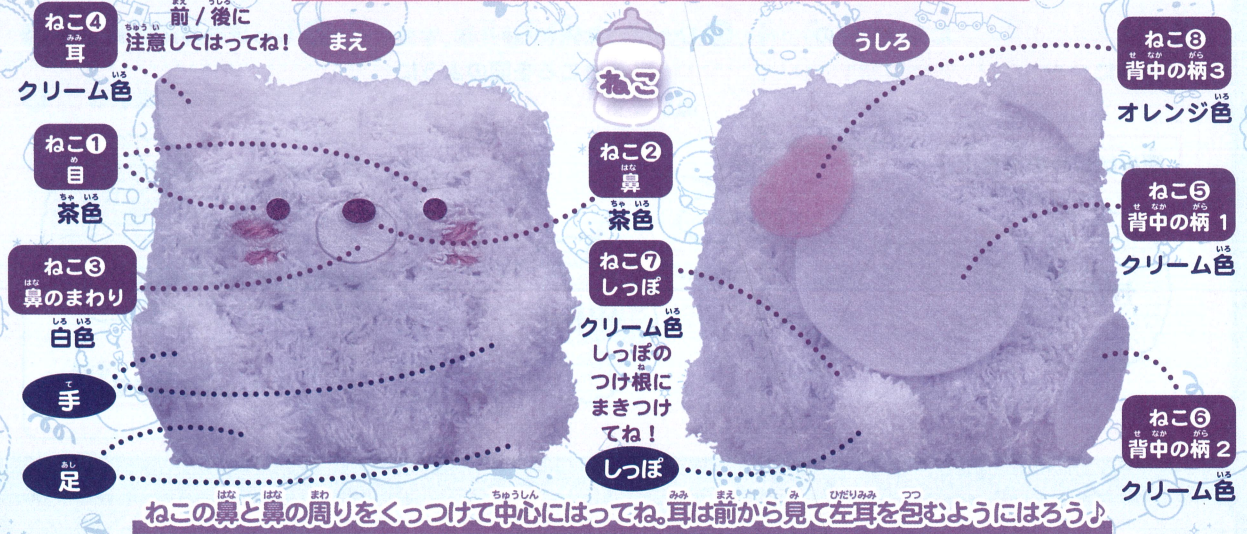
10 「足の作り方」「手の作り方」と同じようにしてつくります。

# 手・足・しっぽ・フェルトシールのつけ方

- それぞれのすみっこベビーの手・足・しっぽは写真を参考にからだにぬいつけます。ぬいつけにはそれぞれの残しておいた長い方の毛糸を使います。編みにぬいつけましょう。
- フェルトシールをそれぞれの写真を参考にからだにはります。

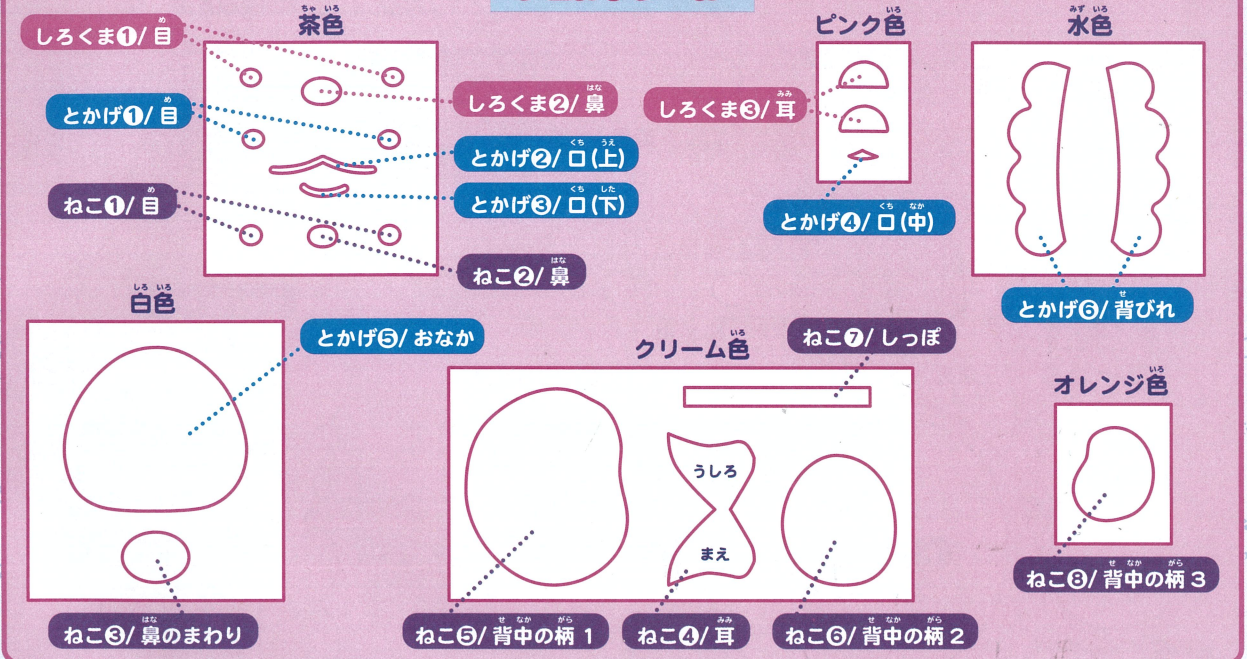


しろくまの鼻を中心にはって、目をはると、顔が作りやすいよ!



ねこの鼻と鼻の周りをくっつけて中心にはってね。耳は前から見て左耳を包むようにはろうよ!

# フェルトシール



口を中心にはってから目をはると作りやすいよ! 背びれは後ろのしっぽより上の中心につけてね!

# スタイの作り方

※セット内容のもこもこ毛糸は2本が1束になっています。注意してください。

- それぞれのすみっこベビーに使用する約30cmの毛糸、2本をはさみで切ります。
- ぬい針に毛糸を通します。スタイの穴に通して結びます。
- すみっこベビーのからだに合わせて毛糸を結びます。
- 余った毛糸を切ってください。

# おむつの作り方

- それぞれのすみっこベビーに使用する約30cmの毛糸、4本をはさみで切ります。
- ぬい針に毛糸を通します。図のように穴を合わせて結びます。
- 図のように3つの穴に毛糸を通し、たたむようにして結びます。
- 余った毛糸は切ってください。